

## <2015年5月1日現在の出席回数状況>

2015年5月1日

### 1 全体

新たな年度がスタートして1か月、高校生3年生は、東北大会に出場しても6月末で卓球生活が終わる。中学3年生も6月の地区大会まで卓球を辞める人が多い。県大会に出場しても7月末で終了する。わずかな期間なので可能な限り練習して大会に臨んでほしい。高校生2人、中学生4人が3年生で大会まで最後の数か月。

小学生は20名中8名も6年生。最後のホープス大会にベストを尽くし、個人戦も団体戦も全国大会で活躍できるよう頑張ってもらいたい。小学生の遅い段階から卓球を始めた選手には、中学校で活躍できるよう3月末の最後まで力を付けてほしい。

中学及び高校での部活動、運動できるのは実質2年もあるか無いかの短い期間なので、毎日少しでも時間を確保して練習をしてほしいと願う。また、連休や長期期間の休みには1日6～8時間は練習するつもりで頑張ってもらいたい。

### 2 小学生

青木実々ちゃんが後30回程度で大台の1,000回に達成する。菅沼梨香ちゃんは早くも1,100回を突破した。また、一方100回にも満たない小学生が20名中8名もいる。

300回以上とそれ以外では様々な面でかなりの差がある。当初は週1回でも次第に回数を増やしてほしいものだと思う。

春休み臨時で来ていた千葉の渡邊ひかりちゃん(幼稚園年中)は少しでも練習にきたいし、来たら何時間でもしたいということで、向かっていく気持ちがすごかった。スマッシュにしても、思いつきスイングする。みんなができるわけではないが、卓球をしたいという幼児・小学生がたくさん来てほしいと願う。

### 3 中学生

井上潤弥君、鈴木亮太君はもうわずかの期間なので、毎日でも来てほしいが、やっと85回と170回。亮太君は出席回数も少ないが、中学生の中ではがんばってきた方だ。

一方、さすがに小倉七海さんは2年2か月で733回にもなった。しかも1回の時間も多く(毎日3時間)内容も集中力も高く、ノートもしっかり書いている。

今年の2月から来た土田嘉惟斗君(飯豊中1年)は3か月間でまだ30回と少ないが、体力もあり、考える力もあり、素直なので、どんどん欲を出して頑張ってもらいたい選手。

### 3 高校生

山川航平君(上山市)は道場に来て1年5か月間で188回。一番遠いところからきており、遠藤隼人君(米沢市)と一緒に毎回11時過ぎまで頑張っている。

最後の県大会なのでインターハイ目指して頑張してほしい。遠藤君も2年2か月間で、本人の頑張りとお母さんの協力で間もなく400回になる。すごい頑張りなので何とかそれに応えて頑張らせたいと思う。

佐藤貴哉君と丸子なごみさんも長井高校に入学し、勉強も忙しい中で道場の練習に来ており、他の高校生も中学生以上(七海さんは別格だが)に来て頑張っている。間もなく地区大会が始まるが、大会時期だけでなく、これからも継続して練習に来て頑張してほしい。